

金融・金銭教育に関する授業等に専門家を派遣します！

◆金融・金銭教育の要素を取り込んだ授業において不足するものはありませんか？

今の子どもたちは、携帯電話やインターネットが身近になったこと等もあって、早いうちから金融・消費者トラブルに巻き込まれることが多くなっています。

こうした社会の変化を踏まえ、金融・金銭教育の要素を取り込んだ授業により、金融の仕組みや働き、消費者の基本的な権利や責任等を、児童・生徒の発達段階に応じ指導することの重要性が増してきています。

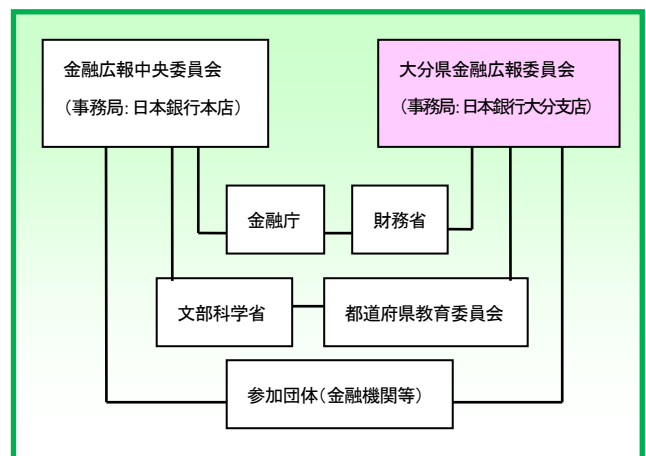
これを受け、現場の先生方の金融教育に対する意識も高まっており、一部の先生方からは、「実際に授業を組み立てる際の参考となる実践事例や教材が欲しい」、「専門家の知識や経験も活用したい」といった声も聞かれています。

◆大分県金融広報委員会は、金融・金銭教育に取り組む先生方の味方です。

大分県金融広報委員会(会長:大分県知事)では、大分県教育委員会・市町村教育委員会等のご協力を頂き、以下のような活動により金融・金銭教育の支援をしています。

- ① 講師(ゲストティチャー)の派遣
—当委員会では「出前講座」と呼んでいます。
- ② 児童・生徒のための刊行物配布
(おこづかい帳、高校卒業生向け資料等)
- ③ 先生向け刊行物配布
(「初めての金融教育」、「金融教育プログラム」、「金融教育ガイドブック(実践事例集)」等)
- ④ 「金融・金銭教育研究校」の委嘱・活動支援

<活動の相互連携図>



◆専門家を授業などに呼んで説明してもらいたい話はありませんか？

大分県金融広報委員会では、お金や金融・経済に関して豊富な専門知識と経験を有する方(消費生活相談員、ファイナンシャル・プランナー、税理士、社会保険労務士等の有資格者)に、「金融広報アドバイザー」を委嘱しています。授業やPTAの集まりなどにおいて、裏面の「出前講座テーマ(例)」等に関して、ゲストティチャーとして話して欲しいとのご要望がありましたら、県内どこにでも講師として無料で派遣しますのでご連絡下さい(土・日曜日も可能です)。

◆申込みの方法と、その後の手続きは次のとおりです。

まずは下記の番号にお電話下さい。日程やテーマ等の調整が終了したら、「講師派遣依頼書」(当委員会ホームページに掲載の書式)を送って頂きます。

講師が決まりましたら、講師の名前や連絡先を記載した「講師派遣通知書」をお送りしますので、その後は、直接講師と連絡を取って頂き、当日の内容や資料等について打合せをして下さい。

また、児童・生徒や先生向けの刊行物についても、ご希望がありましたら下記の電話番号にお電話下さい。

大分県金融広報委員会

【事務局】大分市長浜町2-13-20

日本銀行大分支店内

TEL. 097-533-9116

FAX. 097-538-7085

知るぽると

大分県金融広報委員会

<http://www.money-oita.com>

出前講座テーマ（例）

小学生向け



- ・おかねの役割と使い方
- ・おかねの法則～“やりくり”覚えて買い物上手！？
- ・どうする？お年玉の使い方～欲しいものは必要なもの？～
- ・おかねとくらし　・おかねと仕事
- ・カレー作りで目指せお買いもの名人！
- ・お買いものビンゴゲーム
- ・キミのホシガリ怪獣は何か？
- ・「めざせ売上No.1新会社の社長は君だ」ゲーム
- ・税金ってなあに？
- ・新聞を読んでみよう

中学生向け



- ・オッと危ない！そのお金の使い方
- ・株式会社って何？
- ・もしも税金がなかったら
- ・新聞を読んで社会と関わってみよう
- ・君は大丈夫？くらしのなかの約束ごと
- ・携帯電話で起きる怖～い話
- ・銀行の仕組み
- ・円高と円安について



高校生向け

- ・社会人のあなたに知って欲しい働くための制度や仕組み
- ・社会人(大学生)になる前に知っておきたいお金の基礎知識
- ・若者の消費者トラブル　・気をつけて！携帯電話
- ・賢い消費者になるための“護身術”
- ・若者を狙う悪質商法から身を守ろう
- ・これからは契約は自己責任！　・カードの怖さ
- ・くらしを守る保険の話　・忘れないで！年金の手続き
- ・お金を借りるといこと(ローンの仕組み)
- ・クレジットカードの仕組みと多重債務
- ・君の将来はバラ色？(正社員・ニート・フリーターについて)
- ・金融商品のリスクとリターン　・株式会社について
- ・あなたも作れる株式会社　・意外に役立つ新聞記事
- ・あなたの暮らしに役立つ税金

PTA向け

- ・子供を社会に出す前に知っておきたいこと
- ・こどものひとし立ち・親は何をする？
- ・進学マネープラン
- ・親子で学ぶお金の常識
- ・預貯金と投資について
- ・これからの生活設計
- ・どうして多重債務になるの？
- ・こどもをニート・フリーターにしないために
- ・保険に頼り過ぎていませんか？
- ・年金の仕組み
- ・親子で学ぶ消費者トラブル

